

NY マーケットレポート (2019年3月12日)

2019年3月12日 (火)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21503.69	+378.60	7.44%	USD/JPY	111.30	111.46	111.11
ハンセン指数	28920.87	+417.57	11.90%	EUR/JPY	125.69	125.83	125.03
上海総合	3060.31	+33.31	22.71%	GBP/JPY	145.33	147.80	144.59
韓国総合	2157.18	+19.08	5.69%	AUD/JPY	78.83	78.93	78.52
豪ASX200	6174.82	-5.37	9.36%	NZD/JPY	76.38	76.50	75.96
インドSENSEX	37535.66	+481.56	4.07%	EUR/USD	1.1293	1.1304	1.1245

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7151.15	+20.53	6.29%	NY GOLD	1298.10	+7.00	1.4%
仏CAC40	5270.25	+4.29	11.41%	NY 原油	56.87	+0.08	24.2%
独DAX	11524.17	-19.31	9.14%	CBOTコーン	365.75	+375	-2.5%
スペインIBX35	9161.70	-10.20	7.28%	CRB指数	181.307	+0.809	6.8%
イタリアFTSE MIB	20631.19	-7.03	12.59%	ドル指数先物	96.994	-0.221	0.9%
南ア全株指数	55699.80	+119.15	5.62%	VIX指数	13.77	-0.56	-45.8%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25554.66	-96.22	9.55%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	3865	3850
S&P500	2791.52	+8.22	11.36%	CME Bitcoin(先物・期近)	3860	3845
NASDAQ	7591.03	+32.97	14.40%	Ripple (BSTP)	0.310	0.309
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	132.86	132.00
トロント総合	16136.66	+30.42	12.66%	Bitcoin Cash	127.31	128.78
ボルサ指数	41740.62	-135.55	0.24%			
ボベスパ指数	97828.03	-198.59	11.31%			

※一部暫定値

3/13 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】3月ウエストバック消費者信頼感指数
08:50	【日本】2月国内企業物価指数
08:50	【日本】1月機械受注
13:30	【日本】1月第三次産業活動指数
19:00	【南アフリカ】1Q BER企業信頼感
19:00	【欧州】1月鉱工業生産
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:30	【カナダ】2月住宅価格指数
21:30	【米国】2月生産者物価指数
21:30	【米国】1月耐久財受注
23:00	【米国】1月建設支出
23:00	【メキシコ】1月鉱工業生産
23:00	【メキシコ】1月製造業生産
23:30	【米国】EIA原油在庫

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.149%	-0.148%
5年債	-0.153%	-0.150%
10年債	-0.028%	-0.033%
30年債	0.596%	0.587%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.055%	0.069%
英国 10年債	1.163%	1.179%
フランス 10年債	0.470%	0.410%
米国債利回り		
2年債	2.451%	2.475%
3年債	2.408%	2.450%
5年債	2.408%	2.442%
7年債	2.497%	2.529%
10年債	2.602%	2.639%
30年債	2.991%	3.027%

3/13 主要会議・講演・その他予定

・米30年債入札

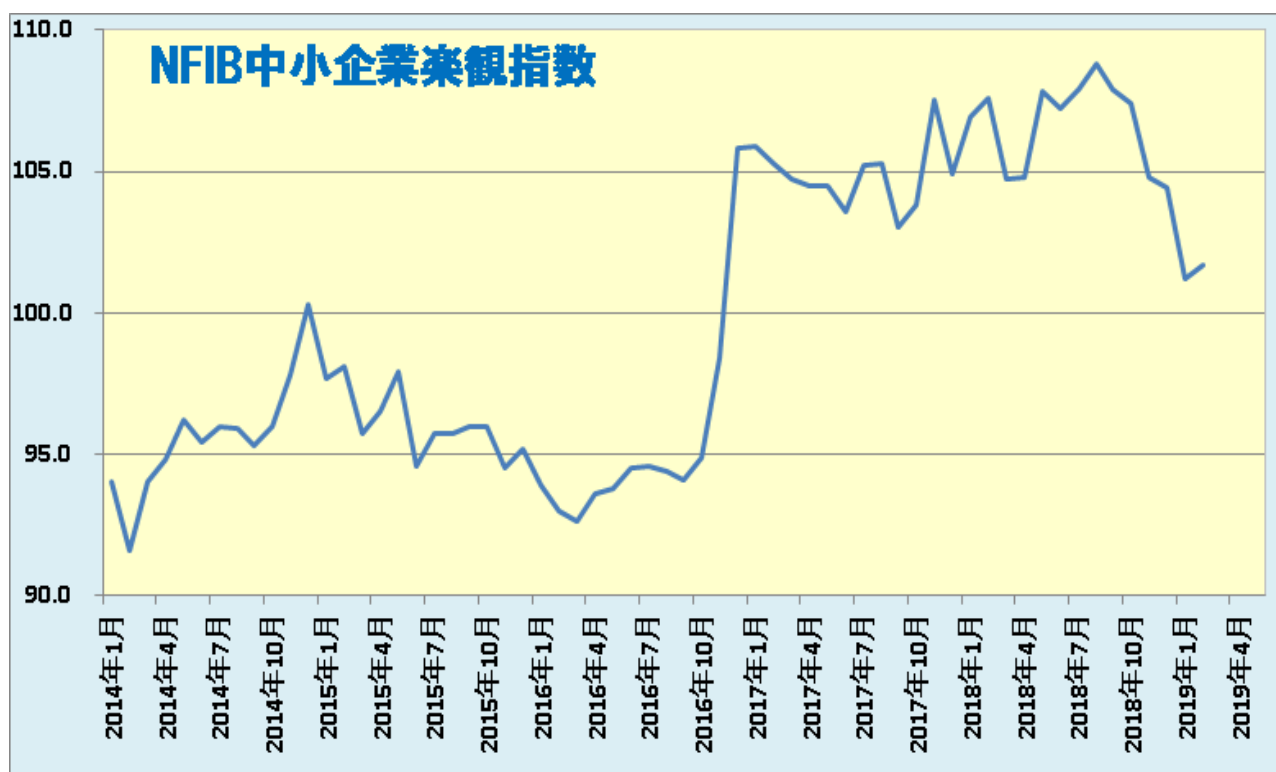
NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、序盤に発表された 2 月の米消費者物価指数がやや冴えない結果となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後、下落して始まったダウ平均株価がプラス圏まで上昇したこともあり、ドルは底固い動きとなった。ただ、米国債利回りの低下が続いたことから、ドルは終盤まで上値の重い動きが続いた。そして、メイ英首相が EU と合意した EU 離脱協定案の英議会での採決は、賛成 242、反対 391 で否決されたことから、ポンドは上値の重い動きが続いた。

主要な米経済指標結果

NFIB 中小企業楽観指数 101.7 (予想 102.0・前回 101.2)



データを基に SBILM が作成

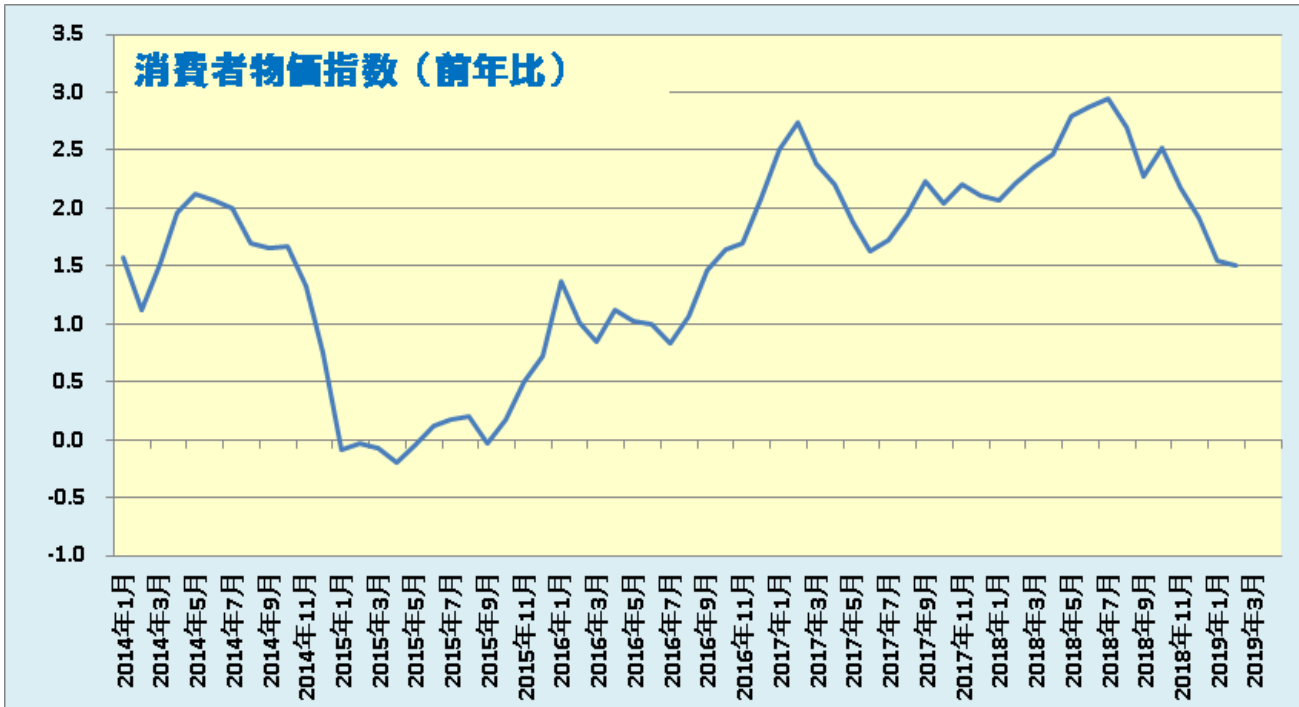
消費者物価指数 (前月比) 0.2% (予想 0.2%・前回 0.0%)

消費者物価指数[コア] 0.1% (予想 0.2%・前回 0.2%)

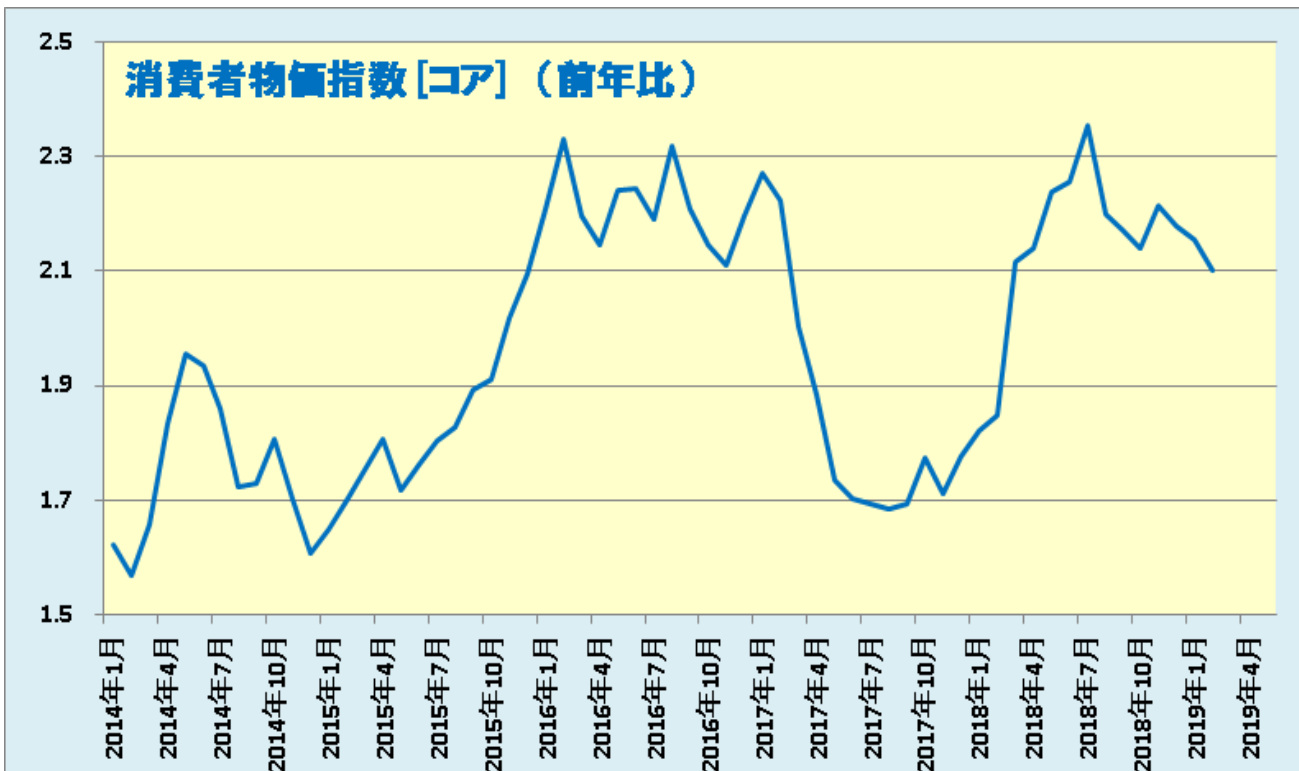
消費者物価指数 (前年比) 1.5% (予想 1.6%・前回 1.6%)

消費者物価指数[コア] 2.1% (予想 2.2%・前回 2.2%)

2月の米消費者物価指数は、前月比では市場の予想通りの結果となったものの、前月比のコア指数、前年比で伸び幅が縮小した。統計データを見ると、エネルギーが+0.4%（前月-3.1%）、サービスが+0.1%（+0.2%）、食品・飲料が+0.4%（+0.2%）、居住費が+0.2%（+0.2%）となった。光熱費、医療費、娯楽費は前月比マイナスとなった。



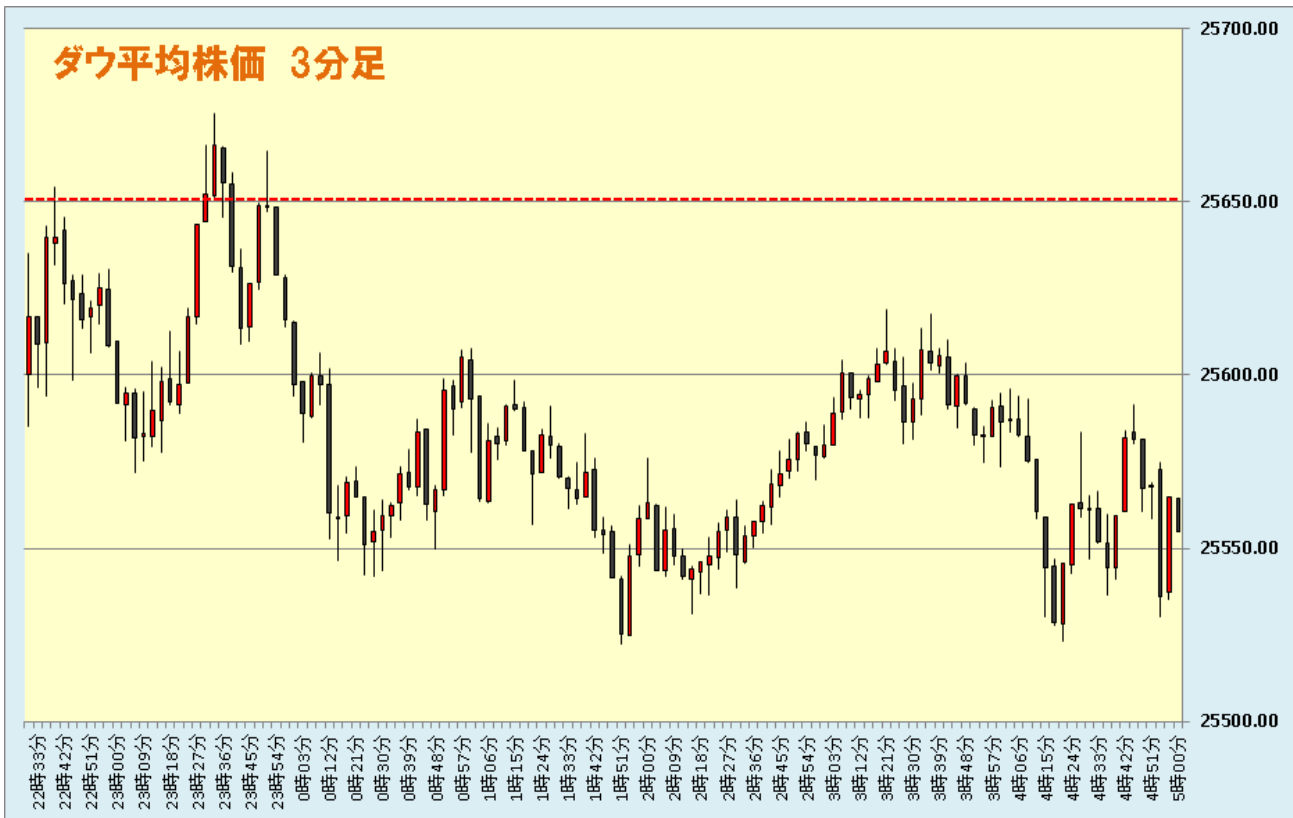
データを基に SBILM が作成



データを基に SBILM が作成

米ダウ平均株価は反落、ナスダック S&P500 は続伸

米株式市場は、米消費者物価指数が市場予想通りだったことでインフレ加速の警戒感が後退し、主要株価指数は底固い動きとなった。しかし、エチオピア航空機墜落事故を受けて旅客機の製造元であるボーイングの株価が大幅続落したことが影響し、ダウ平均株価は一時前日比 128 ドル安まで下落した。一方、月末発表予定と見られる動画配信サービスへの期待感からアップル株が上昇したことが下支え要因となり、下げ幅を縮小して 96 ドル安で終了した。ハイテク株中心のナスダックは、序盤から堅調な動きが続き、39 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	資本財	-3.22%	1	ボーイング	-6.15%
2	通信サービス	-0.26%	2	ユナイテッドT	-1.06%
3	消費財	-0.02%	3	3M	-0.63%
	テクノロジー	0.71%		ユナイテッドH	1.22%
	ヘルスケア	0.78%		アップル	1.22%

データを基に SBILM が作成

ドルは底固く、ポンドは上値の重い動き

序盤に発表された2月の米消費者物価指数でコア指数が前月比、前年比ともに予想外に鈍化したことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後、下落して始まったダウ平均株価がプラス圏まで上昇したこともあり、ドルは底固い動きとなった。しかし、米10年債利回りが2.671%から2.592%まで低下したことが影響して、上値の重い動きとなった。一方、ポンドは、英法務長官が、英国はEU関税同盟に無期限にとどまり続けるリスクは依然残るとの法的見解を示したことを受けてNYタイム直前に下落する場面もあった。その後は、メイ首相がEUと合意した英国のEU離脱協定案の議会採決を控えて小動きの展開が続いた。そして、EU離脱協定案の採決は、賛成242、反対391で否決された。ほぼ直前に予想されていた賛成票通りの結果となったことや、前回ほど票差が拡大しなかったこともあり、一時買戻しの動きが見られたものの、前日にメイ英首相がEUと合意した修正案が再び否決されたことで改めて不明感が広がり、先行き懸念からその後再び売られる動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。